

(様式5)

質疑書

(宛先) 姫路市長
事業名 公共施設予約システム再構築事業
上記事業に係るプロポーザルについて、以下のとおり質問します。

番号	要求水準書・募集要項等	頁	項	質疑内容	市回答
例	募集要項	2	4		
1	募集要項	1	(4)	現行システムが抱える課題を教えてください。	<p>現行システムが抱える課題については、募集要項第9項の提案書の評価基準及び要求水準書別表3の任意要件という形で記述しています。なお、これらには「現行システムにおいて実現しており、次期システムにおいても引き続き実装されていることが望ましい機能及びサービス」についても記述しています。</p> <p>現行システムが抱える課題についての補足は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・管理者画面を操作する際に、画面の遷移に時間がかかるなど、システムのパフォーマンスが悪い場合がある。・施設の新規追加や設定変更、大規模料金改定などのメンテナンスを主に職員で対応しており、作業負荷が過大となっている。・利用者登録などの一部手続きについて、窓口に来所する必要があるなど、オンラインで完結していない。・施設管理者及び一般利用者にはスマートフォンの操作に不慣れな高齢の方も多く、オンライン予約及びオンライン決済の利用を促進するためには、対面利用のニーズにも配慮しつつ、一般利用者（ヘルプデスクの対応範囲外）からの問い合わせ増加に対応する必要がある。・二次元コード決済の機能を有しているものの、一部施設の予約可能期間を考慮すると決済履歴の保持期間が短いことから、未だ運用するには至っていない。・条例が規定する細かい料金計算条件（主に割増加算や減免）にオンライン決済が対応していない。・条例が規定する細かい料金計算条件にオンライン決済が対応していない場合の運用回避として、予約の際に、利用規約とは別に、施設管理者が独自に設定した施設からの注意事項等を表示又は同意させたり、施設管理者が独自に割増加算・減免等の審査に必要な申請項目を設定することができない。また、施設管理者が予約を承認するまでは利用者によるオンライン決済を抑制する制御はできるものの、予約内容（利用目的等）の確認や料金計算に必要な書類のアップロード機能など、審査するための機能が実装されていない。 <p>また、現行システムにおいて実現しており、次期システムにおいても引き続き実装されていることが望ましい機能及びサービスは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・ヘルプデスクはシステム管理者、施設所管課職員及び施設管理者の問い合わせに対応していること。・ヘルプデスクは年末年始を除く日の休日及び本市の始業時間（8時35分）から終業時間（17時20分）までの問い合わせに対応していること。・ヘルプデスクは電話及びメールによる問い合わせに対応していること。・予約・抽選の可否や予約申込期間の判定に利用する利用者属性について、個人・団体や市内・市外だけでなく、市内通勤者（市内の事業所に通勤する市外在住者）等の詳細な属性を設定できること。・利用者の決済が完了するまで仮予約とする制御ができること。・施設ごとに加えて、会場ごとに、公開区分（非公開、空き状況まで公開、予約受付可能等）の設定ができること。・利用者属性（個人・団体や市内・市外等）による予約・抽選の可否や予約申込期間を会場ごとに設定できること。・施設グループ単位で、予約申込数、抽選申込数、当選数などを制限できること。
2	募集要項	1	(4)	スマートロック等の地域住民及び施設管理者の新たなニーズを教えてください。	ここで言う新たなニーズとは、スマートロック、手続きのオンライン化、キャッシュレス化（二次元コード決済等）、他システム連携（POSレジ等）などを想定しています。
3	募集要項	1	(4)	上記2点はすべて要求水準に見込まれていますか。	募集要項第6項に記載のとおり、質問及び質問に対する回答は、姫路市ホームページに掲載する要求水準書の追加又は修正事項となります。なお、スマートロックについては、現時点では導入を予定している具体的な施設はありませんが、将来的にスマートロックを導入する場合に対応できるように、本事業においてはスマートロックと連携できるインターフェースを備えた公共施設予約システムを調達範囲としています。
4	募集要項	9	(2)ア	④利用者登録・予約審査について、初回利用登録については、データ移行対象者（既存システムで登録がある利用者）に関してという解釈で認識ありますか。	ご認識のとおりです。
5	要求水準書-6 業務内容（要求水準）	(2)	キ	前回の導入時の仕様には「キ 次々期公共施設予約システムへのデータ移行」と同様の記載がありますか。（今回のデータ移行にあたって既存ベンダーの支援いただけますか）	現行ベンダーとのサービス利用契約の範囲内で、必要な移行データの抽出ツールを現行ベンダーが本市に提供することとなっています。
6	公告文	1	(5)	提案上限額について、再構築に係る費用にはオンライン決済の初期費用は含めない認識でよろしいでしょうか。	アクワイアラーが提供するオンライン決済サービスの利用料、初期費用（口座登録料等）については、再構築に係る費用に含める必要はありません。なお、オンライン決済に必要な公共施設予約システム側の機能については、再構築に係る費用に含めてください。
7	要求水準書	別紙1	28	オンライン決済が可能であることと記載がございますが、各施設ごとで、決済情報を把握する必要がありますでしょうか。また、振込口座はわかれていますでしょうか。（今回のデータ移行にあたっては、口座数（指定管理者含む）を教えてください。）	各施設ごとに決済情報を把握する必要がありますが、振込口座は各施設ごとに分かれています。口座数は回答時点で9、8月にさらに2口座を追加する予定です。（合計11）
8	要求水準書	別紙3	16	POSレジ端末と連携できること。と記載がございますが、どのような連携を想定されていますでしょうか。（POSレジ端末で支払った際に、施設予約システム側で支払額が自動で入力されるなど）	公共施設予約システム側で算出した支払額がPOSレジ端末に連携されることを想定しています。
9	公共施設予約システム再構築事業に係る提案資料	1	1	「導入を予定する製品の仕様又は提供を予定するサービスの内容から、関連性がないと判断する項目については「適合状況」欄に「○」と回答し、「備考」欄の冒頭に「【関連性なし】」と明記した上で関連性がないと判断した理由を詳細に記載すること。」と記載がございますが、例えば、どのような事例なのかを教えてください。	提案するシステムを利用するに当たり、該当する製品の仕様又はサービスが実現すべき内容に寄与しないことが明らかな機能であって、当該機能を有しない場合であっても運用上の支障がなく、本市の要求水準を満たしていると思われる場合は、【関連性なし】と記載してください。例えば、要求水準書別表1に掲げる機能要件にNo.8「利用者自身がアカウント情報の修正を行えること。」とありますが、マイナンバーカードの公的個人認証サービスを用いたソーシャルログインを想定した仕様であり、公共施設予約システム側でアカウント情報を保持しない場合などを想定しています。なお、「適合状況」欄に「○」又は「△」と回答した場合であっても、記載された回答等を考慮した上で、本市が想定する基準を満たしていないと判断する場合は、「×」と回答したものとみなすので留意してください。